

NIVR

知的障害者の職業指導を支援する
評価システムの開発に関する研究

1996年 9 月

日本障害者雇用促進協会

障害者職業総合センター

NATIONAL INSTITUTE OF VOCATIONAL REHABILITATION

まえがき

障害者職業総合センターは、「障害者の雇用の促進等に関する法律」に基づき、職業リハビリテーションに関する調査・研究、障害者雇用に関する情報の収集・分析・提供、職業リハビリテーション施設の運営・指導、専門職員の養成・研修、障害者に対する職業リハビリテーションサービスの提供などの事業を行う総合的な施設として、労働省の認可法人である日本障害者雇用促進協会によって運営されております。

このため、当センターでは、職業リハビリテーションの各領域にわたる調査・研究を広く実施するとともに、その成果を調査研究報告書その他の形で取りまとめ、関係者に提供しております。

本報告書は、このような当センターの研究活動の成果の一環として、「職業評価を支援するパソコンシステムの開発に関する研究」の結果を取りまとめたものです。知的障害者の障害特性を考慮し、画像や動画像を用いることで検査にかかる負荷をできるだけ小さくすること、並びに検査結果の処理等についても自動化することで検査者にかかる負荷をできるだけ軽減することを目的とし、コンピュータを利用した新しい評価システムの開発を試みました。また、評価においては、その後の指導についても配慮することが求められており、併せて訓練プログラムについても検討しました。

なお、本研究の企画並びに報告書の取りまとめは、向後礼子（評価・相談研究部門研究員）が担当しました。また、評価システムの開発にあたりましては、山西潤一氏（富山大学教授）、高田明典氏（早稲田大学理工学部）、東原文子氏（筑波大学技官）のご協力を、訓練プログラムの作成には越川房子氏（早稲田大学講師）のご協力をいただきました。各氏には、システム開発等の過程についてご執筆いただきました。

システム開発にあたり養護学校在校生の皆様、並びに、障害者職業総合センター職業センターの職業準備訓練生の皆様にご協力いただきました。あわせて厚く御礼申し上げます。

本研究結果が、わが国における障害者の職業リハビリテーションを前進させるための一助になれば幸いです。

1996 年 9 月

日本障害者雇用促進協会
障害者職業総合センター

執筆担当：（執筆順）

向後 礼子	障害者職業総合センター 評価・相談研究部門 研究員	：第1章、第5章 第6章 第2節、第7章、資料
高田 明典	早稲田大学理工学部 大学院生	：第2章
東原 文子	筑波大学心身障害学系 技官	：第3章
山西 潤一	富山大学教育学部 教授	：第4章
越川 房子	早稲田大学文学部 講師	：第6章 第1節、第3節、第4節

研究会委員

外部委員：

高田 明典	早稲田大学理工学部 大学院生
東原 文子	筑波大学心身障害学系 技官
山西 潤一	富山大学教育学部 教授
越川 房子	早稲田大学文学部 講師

障害者職業総合センター委員：

池田 昂	評価・相談研究部門 統括研究員
吉光 清	評価・相談研究部門 主任研究員
向後 礼子	評価・相談研究部門 研究員